

## 第2回千曲市特別職報酬等審議会会議録〈要点記録〉

日時 令和4年9月28日(水)午後1時30分

会場 千曲市役所 4階庁議室

### ○出席者

#### ・出席委員

児玉委員、高村委員、川崎委員、岡田委員、北島委員、大澤委員、須田委員、  
中村委員、瀧澤委員

#### ・事務局

北沢総務部長、小岩総務課長、若林職員係長、養田財政課長

### 1 開会(進行) 総務課長

### 2 会長あいさつ

第2回会議、出席ご苦労様。涼しくなり体調管理も難しい時期となった。資料説明  
確認いただきながら本日、審議お願いしたい。

### 3 審議事項 (議事進行北島会長)

- (1) 県内他市及び類似団体比較
- (2) 議会活動について
- (3) 近年の消費者物価上昇率、経済動向
- (4) 市財政状況
- (5) 職員給与改定及び人事院勧告状況
- (6) その他

(前回の振り返り、おさらい及び追加資料説明)

・追加資料1点、第1回資料No2により改めて県内19市状況。併せて本日配布資料か  
らお願いしたい。

・次第記載順序と若干、前後するが配布資料の流れで説明としたい。

(以下、配布資料により説明)

#### ○人口・産業構造類似団体における特別職給与・報酬月額比較

→類似団体市平均①、財政力指数近傍市平均②

#### ○近年の消費者物価指数上昇率(指数の推移)

→景気動向について、内閣府月例経済報告、長野県の金融経済動向。

設備投資は増加、個人消費は持ち直している。公共投資は底固く推移。

雇用・所得は持ち直している。

#### ○市財政状況、議会費の一般財源に対する構成割合

→財政課長より説明。R3決算状況資料及び健全化判断比率等の状況。

質疑 財政規模、中期的見込み、また財政基盤の強化、税収向上についてはどうか。

回答 R3年度は災害復旧やコロナ対策等により約 300 億円規模だったが、今後は 250 億円程度と見込む。

屋代開発等により人口増加を図り、法人市民税や固定資産税の増加を見込む。  
財政力指数の向上にもつながる。

質疑 市の未収金の状況は。

回答 『不能欠損』処理もあるが減ってはきている。税以外の種目も併せ、現年度分を重点的にやっている。

→一般会計当初予算額と特別職人件費比率

○令和4年春季賃上げ要求・妥結結果、長野県資料(最終報)。

平均妥結額は 4,661 円、平均賃上率は 1.82%。前年同期を上回り、平均妥結額は前年に引続き 4,000 円台となっている。

○一般職職員給与改定及び人事院勧告状況

質疑 市の財政力指数について、お聞きしたい。

回答 地方自治体の財政力を示す指標。地方交付税算定における(基準財政収入額 ÷ 基準財政需要額)の 3 ヶ年平均値。

意見 財政状況は問題ないということらしい。経済状況も安定している。公務員と労働者給料も上がっているとのことだが実際、人々の生活苦の現状あると思う。

意見 実態経済は苦しいと思う。ポストコロナが心配である。

意見 当市では財政、歳入・歳出見合っており世間並みの事業やっていると思う。そうした中、市長はメリハリある事業何とかやっている実状だろう。

意見 労働組合の立場として、実感としては『二極化』進んでいる。示された資料では平均値としてだろう。まだまだゆとりには至っていない。

質疑 進出企業等により開発が進むが、企業誘致に伴う歳入見込みはどうか。  
商売をやる身としては、生活応援券事業やペイペイ等どんどんやってほしい。

回答 建築、整備が着実に進んでいるが、固定資産税、住民税などもそうだが雇用面も数百人規模で期待している。

質疑 市債の返済目途ははどうか。

回答 今後の推計では、20 億円程度の借入れ予定。公債費 33 億円程度見込む。

○議員の活動状況(政務活動費一覧) 議会事務局提出資料参照

→(追加資料、H29,30 の政務活動費報告書)

質疑 政務活動費。12 万円では活動できないか。

意見 会派にまとめて支給。視察研修費用、実際もつとにかかっている。個人でも勿論調査に行く。増額したほうが良い。

会長 市の方では今後の審議会の進め方はどうしたいのか。

回答 審議にあたり所要となる提出資料は一定のものを用意、確認いただいております。

すので、市議会からの要請も踏まえられ報酬額等について方向性をお願いしたい。

会長 各委員のご意見をお願いしたい。

意見 市長等ご苦勞を頂いている、また、議員政務活動費も説明してもらって理解できた。給料、そして議会議員報酬、引上げの方向でいいのではないか。

意見 当市は合併後、10年ほど経って見直しをしている。時代に沿う形での見直しは必要。人材確保の点で人件費は投資である。前回見直しから10年近く経つ。引上げの方向でいいのではないか。

意見 議会では、4年前議員定数削減している。県内市平均みても上げてもらいたいと言っている。台風19号、新型コロナにより審議の機会が延びている。若い人たちが選挙に出られるようにしてもらいたい。

会長 理事者給料、改定どうであったか。

回答 一時期、本来の額から引下げていた時期はあったが、H26に元に戻した。

意見 市民は生活苦の現状あると思う。現状維持が望ましいと思うが。

会長 概ね増額でとの意見が多いようである。次回は『引上げ』を前提とした答申原案を議すということによいか。

(同意の声あり)

事務局どうか。

回答 金額等提示できる資料、案となるもの検討させていただく。

会長 審議会として答申を市長に出すということを改めて確認したい。

意見 類似団体の比較、財政力指数含め大事だと思う。

意見 報酬等について引上げでいいと思うが、民間はアウトプット(成果)を求められる。市議会議員は地域に最も身近な立場。「議会活動の見える化」をお願いしたい。

#### 4 その他

#### 5 次回開催日について

10月13日(木)午後1時30分

(一同了承)

#### 6 閉会

(終了 3:05)